

Tokushukai International Cardiovascular Seminar in HAYAMA

Focus on Mitral Valve

Tokushukai International
Cardiovascular Seminar
in HAYAMA

Focus on Mitral Valve



第4回 徳洲会 国際心臓血管セミナー in 葉山

プログラム

2026/9/19 SAT 20 SUN

会場: 湘南国際村センター 国際会議場

〒240-0198 神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-39

特設HP



お問合せ



徳洲会国際心臓血管セミナー運営事務局

内科系会長 桃原 哲也 [千葉西総合病院]

外科系会長 伊藤 敏明 [湘南鎌倉総合病院]

統括会長 浅井 徹 [葉山ハートセンター]



生命だけは平等だ

徳洲会グループ

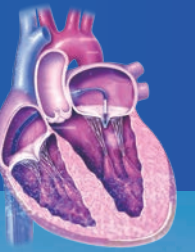
TOKUSHUKAI MEDICAL GROUP



生命だけは平等だ

徳洲会グループ

TOKUSHUKAI MEDICAL GROUP



第4回徳洲会 国際心臓血管セミナー in 葉山 概要

学 会 名	第4回徳洲会 国際心臓血管セミナー in 葉山
テ ー マ	Focus on Mitral Valve
会 期	2026 年 9 月 19 日（土）13:00 ～ 20:00 （10:00 ～ 12:00）徳洲会プレセッション 9 月 20 日（日） 8:00 ～ 14:00
開 催 形 式	ハイブリッド開催（現地開催、オンライン配信）
会 場	湘南国際村センター 国際会議場 〒 240-0198 神奈川県三浦郡葉山町上山口 1560-39

運営事務局

徳洲会 国際心臓血管セミナー事務局

一般社団法人徳洲会

〒 102-0074 東京都千代田区九段南 1-3-1 東京堂千代田ビルディング 14F

TEL：03-3262-3133 医療経営戦略室：若山

ライブ配信はこちらから▶

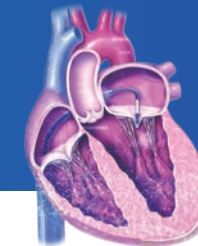


ご 挨 拶



◀ English page here

Tokushukai International Cardiovascular Seminar in HAYAMA



Focus on Mitral Valve



主催者 東上 震一

一般社団法人徳洲会 理事長
医療法人徳洲会 理事長

第4回徳洲会国際心臓血管セミナー in 葉山の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。国内屈指の保養地であるここ葉山の地で、今回もこのような意義深いセミナーを開催できますことを、大変うれしく思います。回を重ねるごとに本セミナーが充実・発展しておりますことに、徳洲会としても大きな喜びと誇りを感じております。

本セミナーの大きな特徴は、充実したセッションに加え、その前後や合間にも十分な交流の機会が設けられていることです。心血管領域における最新の知見について、専門の垣根を越えて活発に意見を交わしていただき、新たな気づきや学びにつながることを期待しております。また、葉山という恵まれた環境の中で、会員諸氏が親睦を深め、今後の連携につながる有意義な交流の場となりますことを心より願っております。

最後に、本セミナーの開催にご尽力いただいた関係者の皆様に深く感謝申し上げます、開催のご挨拶いたします。



統括会長 浅井 徹

葉山ハートセンター
心臓血管外科 特別顧問

第4回徳洲会国際心臓血管セミナーの開催にあたり、統括会長の浅井徹（葉山ハートセンター心臓血管外科）よりご挨拶申し上げます。本セミナーは2026年9月19日（土）～20日（日）、徳洲会循環器診療のシンボルである葉山の地で開催いたします。

今回のテーマは「僧帽弁（Focus on Mitral Valve）」です。低侵襲手術やロボット手術、新カテーテル技術の登場など、僧帽弁治療はまさに百花繚乱の時代を迎えています。本年は新たな体制として、桃原哲也氏を内科系会長、伊藤敏明氏を外科系会長に招聘し、ビデオライブセッションなど新たな企画も取り入れております。

国内外のエキスパートと第一線で活躍する医師たちによる活発な議論を通して、葉山ならではの学び溢れるセミナーにしたいと考えております。皆様と友情を育み、親睦を深められる会となるよう、スタッフ一同心よりお待ちしております。

第4回徳洲会国際心臓血管セミナーの内科系会長を務めさせていただきます千葉西総合病院、循環器内科の桃原哲也です。本年も2026年9月19日（土）～20日（日）に風光明媚な葉山の地におきまして開催させて頂くこととなりました。

本セミナーは、ここ数年循環器疾患領域の治療法の中でも注目度の高い「僧帽弁」にフォーカスを当て、テーマを『Focus on Mitral valve』といたしました。1991年に心臓血管外科医であるDr Alfieriにより開発されたAlfieri Stitch(edge to edge method)をカテーテル的にアレンジしたM-TEERの登場で僧帽弁形成術との棲み分けなど国内外で議論されています。また、いくつかの無作為化比較試験の結果を受けガイドラインも大きく変化してきました。さらに、それに加え低侵襲治療という点からも関心度が高く、カテーテルで行う、MICSで行う、ロボット支援で行うなど、興味深い領域ともなっております。

このような状況のなか、国内および海外から招聘しました各分野のエキスパートと徳洲会グループ病院の第一線で活躍する医師により僧帽弁治療への取り組みを発表して頂きます。活発に建設的な議論を熱く行って頂き、多くの発見や学びのあるセミナーとなることを期待しております。

何よりもより多くの皆様にご参加いただき、日中はセミナーを通して友情を育み、夜は一献傾けながらさらに親睦できることを楽しみにしております。



外科系会長 伊藤 敏明

一般社団法人徳洲会 心臓血管外科特別顧問
湘南鎌倉総合病院 心臓血管外科統括部長

この度のセミナーは「僧帽弁」をテーマに診断から治療まで国内外のオピニオンリーダーによる講演を予定しています。かつては外科手術が唯一の治療法であった弁膜症治療はTAVI、クリップの発売により内科、外科で最適な治療を求め議論すべき分野となりました。外科側でも低侵襲治療、すなわち鏡視下、ロボット補助下の治療は今後必須の技術となります。もう一つのテーマとして低侵襲治療を念頭におきプログラムを組んでいます。

新しい試みとしてビデオライブを内科からTEER、外科からMICS僧帽弁形成の2本を組み込みました。典型的な症例での手技の全体像をお互いが理解できる様な構成を予定しています。

手術も職人技で行う時代から、最新の画像診断モダリティを利用して事前に計画を立てられる時代になっています。エコー、CT診断のスペシャリストによる診断にフォーカスしたセッションも予定しています。1日半で僧帽弁だけについてこれだけ多彩な講演を聴けるチャンスは一般の学会には無い貴重な機会と思います。参加しなければ損と言って差し支えないでしょう。



実行委員長 大橋 壮樹

医療法人徳洲会 副理事長
名古屋徳洲会総合病院 総長

風光明媚な葉山の地において、「第4回 徳洲会国際心臓血管セミナー」を開催いたしますことを大変嬉しく存じます。

これまで本セミナーの礎を築いていただいた浅井徹先生からバトンを受け継ぎ、今回は内科系の桃原哲也先生（千葉西総合病院）、外科系の伊藤敏明先生（湘南鎌倉総合病院）をお迎えし、共同で開催いたします。

第4回のテーマは「僧帽弁」です。初日午前中には徳洲会グループの医師陣が地域医療の最先端を発表するほか、海外の演者による最新講義、さらにはメイヨークリニックとのジョイントカンファレンスを通じ、世界最高峰の臨床・研究成果を共有いたします。

本セミナーが、徳洲会グループをはじめ日頃よりご連携いただいている医療関係者の皆様にとりまして、日々の診療や研究への一助となり、ひいては循環器医療のさらなる発展に寄与できれば幸いに存じます。

結びに、本セミナーの開催にあたり多大なご協力をいただきました関係各位に心より感謝申し上げますとともに、皆様にとって実り多き二日間となりますことを祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



内科系会長 桃原 哲也

千葉西総合病院
副院長・循環器内科主任診療部長
SHD センター長



企画委員長 新田 隆

医療法人徳洲会 心臓血管外科顧問
羽生総合病院 循環器統括顧問

今回のセミナーではメインテーマをFocus on Mitral Valveとしました。近年、僧帽弁疾患では新しい知見や治療法が導入され、循環器疾患のトピックスのひとつです。心房性（機能性）MRは、心房細動などが原因で生じる心房や弁輪の拡大で引き起こされるMRで、僧帽弁逆流の機序と弁修復手技に新しい概念をもたらしました。経皮的カテーテル治療であるMitral Clipは、当初は弁輪拡大などが原因の機能的MRが主な対象でしたが、最近では腱索断裂などのより複雑な構造的MRにまで適応が広がってきております。外科治療においては、胸腔鏡下あるいはロボット手術などの低侵襲手術が日常の外科治療法として定着しつつあり、早期術後回復や整容面での長所だけでなく、良好な視野から行う高精度の弁修復術を可能にしました。

セミナーでは、国内はもとより海外からも多くの講演者を招聘し、シンポジウムやビデオライブを通して僧帽弁疾患の最新の知見や最先端の治療に関する議論を深めます。

9月19日（土）

Tokushukai Pre Session 1

AM10:05 ～ 10:55

〔座長；Moderator〕加藤 千雄 Kazuo Kato 名古屋徳洲会総合病院 Nagoya Tokushukai General Hospital

〔座長；Moderator〕高橋 暁行 Toshiyuki Takahashi 羽生総合病院 Hanyu General Hospital



1 高血圧と腎デナベーション

Renal Denervation For The Treatment of Hypertension

竹之内 豪 Goh Takenouchi 帯広徳洲会病院 Obihiro Tokushukai Hospital



2 当院の診療実績から見る、循環器内科診療のトレンド

Trends in Cardiovascular Care Based on Our Hospital's Clinical Performance

中嶋 壮太 Sota Nakajima 仙台徳洲会病院 Sendai Tokushukai Hospital



3 早発性冠動脈硬化を背景にした血栓性閉塞を来した 28 歳急性心筋梗塞の 1 例

Acute Myocardial Infarction Due to Thrombotic Occlusion Associated with Premature Coronary Atherosclerosis in a 28-Year-old man

古賀 敬史 Takafumi Koga 千葉徳洲会病院 Chiba Tokushukai Hospital



4 地域医療における心不全治療～難治性心不全の治療について～

Heart Failure Management in Community Healthcare : Treatment of Refractory Heart Failure

宮原 俊貴 Toshiki Miyahara 羽生総合病院 Hanyu General Hospital



5 がん治療と循環器診療の両立を目指した CTRCD 管理 ― 当院の取り組み ―

Balancing Cancer Treatment and Cardiovascular Care : Our Institutional Approach to the Management of Cancer Therapy-Related Cardiac Dysfunction (CTRCD)

河瀬 吉雄 Yoshio Kawase 和泉市立総合医療センター Izumi City General Hospital



Saturday, September 19

Tokushukai Pre Session 2

AM11:00 ～ 12:00

〔座長；Moderator〕内田 直里 Naomichi Ueda 宇治徳洲会病院 Uji Tokushukai Hospital

〔座長；Moderator〕飯田 浩司 Hiroshi Iida 葉山ハートセンター Hayama Heart Center



1 80 歳以上の高齢者に対する外科的大動脈弁置換術（SAVR）の成績：経カテーテル大動脈弁留置術（TAVR）との比較検討

Surgical Aortic Valve Replacement in Octogenarians : A Comparative Study with TAVR

早川 真人 Masato Hayakawa 中部徳洲会病院 Chubu Tokushukai Hospital



2 福岡徳洲会病院から論文報告した 3 症例

Three Published Case Reports from Fukuoka Tokushukai Hospital

稗田 拓朗 Takuro Hieda 福岡徳洲会病院 Fukuoka Tokushukai Hospital



3 当院における弓部大動脈疾患に対する Hybrid-graft の使用経験

Our Experience with the Use of Hybrid-Graft for Arch Aortic Diseases

薦岡 成年 Masatoshi Komooka 八尾徳洲会総合病院 Yao Tokushukai General Hospital



4 僧帽弁後尖逸脱に対する 15mm 長単純ループテクニック

Simple 15mm loop technique for PML prolapse

山中 一郎 Kazuo Yamanaka 大垣徳洲会病院 Ogaki Tokushukai Hospital



5 低侵襲冠動脈バイパス術における左心耳閉鎖術併施の安全性と有用性

Concomitant Left atrial appendage closure during MICS CABG

神戸 将 Masaru Kanbe 大崎病院 東京ハートセンター Osaki Hospital Tokyo Heart Center



6 北の国から 2026 母恋 ～日鋼記念病院 ― 1.0 ～

From the Northern Country 2026 Bokoi Nikko Memorial Hospital -1.0

山内 博貴 Hirotaka Yamauchi 日鋼記念病院 Nikko Memorial Hospital

9月19日 (土)

Saturday, September 19

開催のご挨拶 Opening Remarks Greeting from Organizer

PM 1:00 ~ 1:20



東上 震一 Shinichi Higashiue 医療法人徳洲会 理事長 Chairman, Tokushukai Medical Corporation

Session 1 The Mitral Valve Journey

PM 1:20 ~ 2:50

〔座長; Moderator〕新田 隆 Takashi Nitta 羽生総合病院 Hanyu General Hospital

〔座長; Moderator〕Bagus Herlambang National Cardiovascular Center Harapan Kita, Indonesia

〔コメンテーター; Commentator〕松浦 誠 Makoto Matsuura 湘南鎌倉総合病院 Shonan Kamakura General Hospital

〔コメンテーター; Commentator〕嶋田 直洋 Naohiro Shimada 東京西徳洲会病院 Tokyo Nishi Tokushukai Hospital



1 僧帽弁形成術の限界を引き上げる：最難関病変に対する再建戦略

Preserving Mitral Valves in the Most Challenging Cases
Pushing the Boundaries in Complex IE and Post-MI Papillary Muscle Rupture

浅井 徹 Tohru Asai 葉山ハートセンター Hayama Heart Center



2 Minimally invasive Mitral Programme at Auckland Hospital

Christine Goh Auckland Hospital, New Zealand



3 Rheumatic Mitral Valve Disease in Indonesia: The Problem Is Still Real

Amiliana M Soesanto National Cardiovascular Center Harapan Kita, Indonesia

Live Video Session

PM 3:05 ~ 4:05

〔座長; Moderator〕浅井 徹 Tohru Asai 葉山ハートセンター Hayama Heart Center

〔コメンテーター; Commentator〕Piroze Davierwala Peter Munk Cardiac Center in Toronto General Hospital, Canada

〔コメンテーター; Commentator〕黒田 美穂 Miho Kuroda 千葉西総合病院 Chiba Nishi General Hospital



「Endoscopic MVP TAP Maze」

伊藤 敏明 Toshiaki Ito 湘南鎌倉総合病院 Shonan Kamakura General Hospital

Session 2 Robotic Valvular Surgery

PM 4:15 ~ 5:15

〔座長; Moderator〕大橋 壯樹 Takeki Ohashi 名古屋徳洲会総合病院 Nagoya Tokushukai General Hospital

〔コメンテーター; Commentator〕中村 喜次 Yoshitsugu Nakamura 千葉西総合病院 Chiba Nishi General Hospital

〔コメンテーター; Commentator〕Sathyaki Nambala Apollo Hospital, Bengaluru, India



1 ロボット支援で追求する Durable Mitral Valve Repair

Pursuing Durable Mitral Valve Repair with Robotic Assistance

中村 喜次 Yoshitsugu Nakamura 千葉西総合病院 Chiba Nishi General Hospital



2 Robotic Cardiac Surgery in Complex Valvular Heart Disease

Sathyaki Nambala Apollo Hospital, Bengaluru, India

Session 3 Evolution of Minimally Invasive Mitral Valve Surgery

PM 5:20 ~ 6:20

〔座長; Moderator〕中村 喜次 Yoshitsugu Nakamura 千葉西総合病院 Chiba Nishi General Hospital

〔コメンテーター; Commentator〕伊藤 敏明 Toshiaki Ito 湘南鎌倉総合病院 Shonan Kamakura General Hospital

〔コメンテーター; Commentator〕畔柳 智司 Satoshi Kuroyanagi 岸和田徳洲会病院 Kishiwada Tokushukai Hospital



1 Endoscopic Complex Mitral Valve Repair

Piroze Davierwala Peter Munk Cardiac Center in Toronto General Hospital, Canada



2 Transareolar / Periareolar Approach for Minimally Invasive Cardiac Valve Surgery

Juan S. Jaramillo Central Army Hospital Bogota, Colombia

懇親会 Reception

PM 6:30 ~



9月20日（日）

Sunday, September 20

Session 4 The Present and Future of Mitral Valve Therapy

AM 8:05 ~ 10:05

〔座長; Moderator〕**桃原 哲也** Tetsuya Tobaru 千葉西総合病院 Chiba Nishi General Hospital
 〔座長; Moderator〕**松本 崇** Takashi Matsumoto 湘南鎌倉総合病院 Shonan Kamakura General Hospital
 〔コメンテーター; Commentator〕**白井 伸一** Shinichi Shirai 小倉記念病院 Kokura Memorial Hospital
 〔コメンテーター; Commentator〕**石田 和史** Kazufumi Ishida 川崎幸病院 Kawasaki Saiwai Hospital

**1 隠れMRを救え！負荷エコーで繋ぐTEERへの道**

Unmasking Hidden MR : Bridging to TEER with Stress Echocardiography

宗久 佳子 Yoshiko Munehisa 仙台厚生病院 Sendai Kosei Hospital**2 こんなに魅える！CTによる僧帽弁評価**

So Much to See : CT Assessment of the Mitral Valve

石田 和史 Kazufumi Ishida 川崎幸病院 Kawasaki Saiwai Hospital**3 僧帽弁カテーテル治療の現状と将来展望：外科治療との競走と協奏**

Current Status and Future Prospects of Catheter-Based Mitral Valve Treatment: Competition and Collaboration with Surgical Treatment

白井 伸一 Shinichi Shirai 小倉記念病院 Kokura Memorial Hospital**4 僧帽弁治療の将来像、私の考える近未来**

The Future of Mitral Valve Therapy : My Perspective on the Near Future

桃原 哲也 Tetsuya Tobaru 千葉西総合病院 Chiba Nishi General Hospital

Mayo Clinic Special Session

AM10:15 ~ 11:15

〔座長; Moderator〕**福田 貢** Ko Fukuda 八尾徳洲会総合病院 Yao Tokushukai General Hospital**1 AI in ECG : Clinical Impact and Workflow**

An Electrophysiologist's Approach to Common ECG Patterns

Abhishek J. Deshmukh Mayo Clinic, USA**2 AI, drones, robotics, nanotech – evolution of MI interventions****Gurpreet S. Sandhu** Mayo Clinic, USA

Live Video Session

AM11:15 ~ 12:15

**Live Video：「MitraClipによるM-TEER」**

M-TEER with MitraClip

Mini Lecture：「M-TEERのエビデンス」

Clinical Evidence for M-TEER

松本 崇 Takashi Matsumoto 湘南鎌倉総合病院 Shonan Kamakura General Hospital

Session 5 Treatment Strategies for Severe Mitral Regurgitation

12:25 ~ 1:55

〔座長; Moderator〕**伊藤 敏明** Toshiaki Ito 湘南鎌倉総合病院 Shonan Kamakura General Hospital
 〔座長; Moderator〕**田端 実** Minoru Tabata 順天堂大学 Juntendo University
 〔コメンテーター; Commentator〕**Juan S. Jaramillo** Central Army Hospital Bogota, Colombia
 〔コメンテーター; Commentator〕**Amiliana M Soesanto** National Cardiovascular Center Harapan Kita, Indonesia

**1 重症僧帽弁閉鎖不全症に対する最適なTEERとは何か？**

What is the optimal TEER for severe mitral regurgitation in current era?

久保 俊介 Shunsuke Kubo 倉敷中央病院 Kurashiki Central Hospital**2 一次性僧帽弁閉鎖不全症の長期治療戦略－初期治療から再介入を見据えて**

Lifetime Management for Primary Mitral Regurgitation

田端 実 Minoru Tabata 順天堂大学 Juntendo University**3 鏡視下僧帽弁手術の発展的応用**

Advanced Applications of Endoscopic Mitral Valve Surgery

伊藤 敏明 Toshiaki Ito 湘南鎌倉総合病院 Shonan Kamakura General Hospital

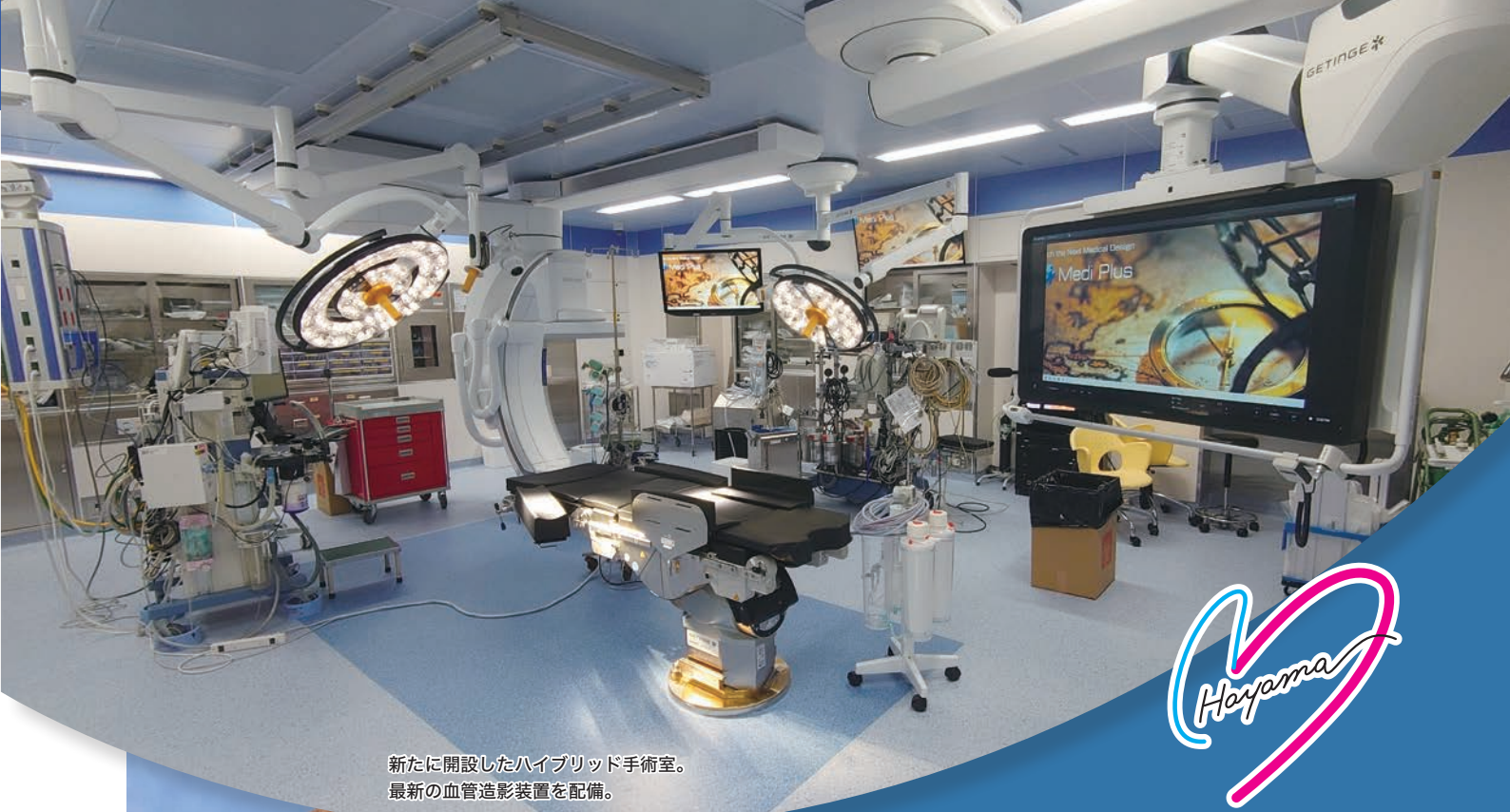
閉会挨拶 Closing Remarks from Director

PM 1:55 ~

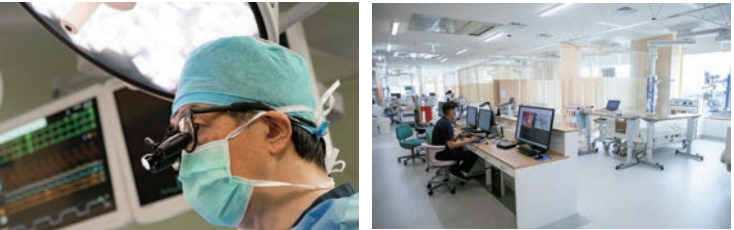
**大橋 壯樹** Takeki Ohashi 名古屋徳洲会総合病院 Nagoya Tokushukai General Hospital

※TEER=Mitra Clip+PASCAL																		治療実施施設○							
NO	医療機関名	住所	病床数	学会認定				2025年度 治療実績								治療概要									
				循環器 専門施設	専門 医数	心臓血管外科 専門施設	専門 医数	心カテ 件数	PCI 件数	ABL 件数	SHD		心臓血管手術件数 内)周胸手術数 内)僧帽弁 (MICS)			MICS	ロボット	TEVAR/ EVAR	ABL	TAVI	Mitra Clip	インペラ			
											TEER件数	TAVI件数													
1	札幌東徳洲会病院	北海道	336	研修施設	9	基幹施設	5	1,265	723	355	52	271	498	347	34	(23)	○		○	○	○	○	○		
2	札幌徳洲会病院	北海道	340	関連施設	3	協力施設	2	339	102				11	10					○						
3	帯広徳洲会病院	北海道	152	研修施設	1			491	318	82									○						
4	庄内余目病院	山形県	324	研修施設	2	関連施設	3	391	172	30			155	27	6			○	○						
5	仙台徳洲会病院	宮城県	347	研修施設	2		1	185	56	8			182	82	17	(2)	○	○ (EVARのみ)	○						
6	羽生総合病院	埼玉県	391	研修施設	7	関連施設	4	105	90	40			234	49	7			○	○						
7	千葉西総合病院	千葉県	680	研修施設	21	(心臓)基幹施設 (血管)基幹施設	9	7,482	3,409	680	36	166	776	665	111	(101)	○	○	○	○	○	○			
8	千葉徳洲会病院	千葉県	452	研修施設	3			514	279	60									○						
9	成田富里徳洲会病院	千葉県	407	関連施設	1	関連施設	3	387	180	26			71	49				○	○						
10	野田総合病院	千葉県	350	関連施設	1			380	169																
11	鎌ヶ谷総合病院	千葉県	420	研修施設	2	(血管)基幹施設	2	156	60					4			○								
12	東京西徳洲会病院	東京都	568	研修施設	5	基幹施設	3	1,746	410	100		31	154	142	12	(4)	○		○	○		○			
13	武蔵野徳洲会病院	東京都	303	研修施設	2			181	95																
14	東京蒲田病院	東京都	180	研修施設	5			558	247	115									○						
15	大崎病院東京ハートセンター	東京都	88	研修施設	5	関連施設	1	196	174	124			101	98	3		○		○						
16	湘南鎌倉総合病院	神奈川県	669	研修施設	13	(心臓)基幹施設 (血管)基幹施設	5	1,785	972	974	83	253	438	379	59	(33)	○	○	○	○	○	○			
17	湘南藤沢徳洲会病院	神奈川県	460	研修施設	2	関連施設	2	559	677				205	121	28	(8)	○		○			○			
18	湘南大磯病院	神奈川県	312	研修施設	5			297	126																
19	湘南厚木病院	神奈川県	253		1	関連施設	1	325	68	44			225	70	18		○		○	○					
20	大和徳洲会病院	神奈川県	248	関連施設	2			558	156	147									○						
21	葉山ハートセンター	神奈川県	89	関連施設	3		4	153	90	174			83	62	3		○		○	○		○			
22	橋原総合病院	静岡県	397	研修施設	3	関連施設	1	188	124	50			198	25				○	○						
23	名古屋徳洲会総合病院	愛知県	350	研修施設	3	基幹施設	4	697	337	345	18	52	889	319	41	(31)	○	○	○	○	○	○			
24	大垣徳洲会病院	岐阜県	283	研修施設	2	協力施設	3	550	261	101			39	37	2		○		○						
25	宇治徳洲会病院	京都府	535	研修施設		(心臓)基幹施設 (血管)基幹施設	4	2,059	743	331	19	24	416	172	29	(24)	○		○	○	○	○			
26	岸和田徳洲会病院	大阪府	400	研修施設	8	(心臓)基幹施設 (血管)基幹施設	5	1,365	677	140	24	142	604	244	34	(16)	○		○	○	○	○			
27	八尾徳洲会総合病院	大阪府	475	研修施設	3	基幹施設	3	1,340	867	62		1	332	93				○	○	○		○			
28	吹田徳洲会病院	大阪府	365	研修施設	2	関連施設		132	74	12			33	28	5				○						
29	和泉市立総合医療センター	大阪府	307	研修施設	7			352	70	53									○						
30	松原徳洲会病院	大阪府	249	関連施設	3	協力施設	2	169	203	11			352	111	12		○		○	○					
31	野崎徳洲会病院	大阪府	218	研修施設	4	(心臓)関連施設 (血管)関連施設	1	360	129	34			113	50	7			○	○						
32	神戸徳洲会病院	兵庫県	309	関連施設	1			41	35																
33	福岡徳洲会病院	福岡県	602	研修施設	13	基幹施設	3	1,867	541	102	16	42	122	99	23	(3)	○		○	○	○	○			
34	大隅鹿屋病院	鹿児島県	391	研修施設	2	基幹施設	2	1,414	484	73			73	65	8			○	○			○			
35	鹿児島徳洲会病院	鹿児島県	329		1			232	97																
36	名瀬徳洲会病院	鹿児島県	319					43	12																
37	徳之島徳洲会病院	鹿児島県	237	関連施設	1			138	77																
38	中部徳洲会病院	沖縄県	408	研修施設	3	基幹施設	4	1,067	441	195		14	98	94	4	(3)	○		○	○		○			
39	南部徳洲会病院	沖縄県	357		1	関連施設	3	377	89				214	42	3		○		○						
40	石垣島徳洲会病院	沖縄県	52	関連施設	1			56	7																
合計			13,952	36	153	25	80	30,500	13,841	4,468	248	996	6,616	3,484	466	(248)	18	3	22	29	10	8	12		

※その他、循環器診療を行っている徳洲会グループ病院：天使病院(284床)、札幌真駒内病院(80床)、日鋼記念病院(348床)、むさしの救急病院(132床)、静岡徳洲会病院(419床)、生駒市立病院(210床)、出雲徳洲会病院(183床)、おもしろまちメディカルセンター(154床)



新たに開設したハイブリッド手術室。
最新の血管造影装置を配備。



葉山ハートセンター

ハートセンターとして
最善の医療と安心を



医療法人徳洲会 葉山ハートセンター

院長：飯田 浩司
住所：神奈川県三浦郡葉山町下山口 1898-1
TEL：046-875-1717
病床数：89 床

「ハラパンキタ・徳洲会循環器病センター」心血管治療のトップランナー目指す インドネシアで上棟式を挙行・ダヴィンチ 5 寄贈も

徳洲会グループと国立ハラパンキタ循環器病センター（NCCHK）が共同で建設を進めている「ハラパンキタ・徳洲会循環器病センター」の上棟式セレモニーが4月15日（現地時間）、インドネシアの首都ジャカルタで開催された。式典には徳洲会をはじめ両国の政府・医療関係者が参列。東上震一・一般社団法人徳洲会（社徳）理事長は、最新の手術支援ロボット「ダヴィンチ 5」の寄贈を表明するとともに、同センターは「アジアでの心血管治療のトップランナーを目指します」と決意を語った。

2027 年 4 月にグランドオープン予定

上棟セレモニーには東上理事長、大橋壯樹・副理事長、石川一郎本部長、在インドネシア日本国大使館の明珍充・臨時代理大使、ブディ・グナディ・サディキン保健相、NCCHK のイワン・ダコタ院長らが列席。建設中のハラパンキタ・徳洲会循環器病センターの屋上で、インドネシアの風習にのっとり、上棟の鉄筋にコンクリートを流すセレモニーを実施、施工の安全と施設の繁栄を祈念した。

その後、挨拶に立った東上理事長は、「ハラパンキタ・徳洲会循環器病センターは、高度な心血管治療を提供する拠点となります。NCCHK はすでに年間 3,000 例を超える心臓手術の実績があります。ハラパンキタ・徳洲会循環器センターをアジアトップの施設にしたい」と意欲を示した。

また、社徳からロボット手術支援システム「ダヴィンチ 5」を寄贈すると発表。ダヴィンチ 5 は最新鋭の機種であり、同センターでの低侵襲なロボット心臓手術の実現を目指す。東上理事長は挨拶の最後に、建設に携わる両国のスタッフおよび関係者に深い謝意を表した。

続く懇親の場では、石川本部長が、インドネシアのジャワ島を流れるソロ川の美しさや豊かさを讃える曲で、日本でも歌手の美空ひばりさんが歌った「Bengawan Solo（ブンガワン・ソロ）」を熱唱、会場を大いに盛り上げた。

同センターは地上 20 階、地下 3 階建て、延床面積約 6 万 2,000 平方メートル、462 病床（NCCHK の既存棟と合わせ計 752 病床）を擁する。

施設内にはハイブリッド手術室、ICU（集中治療室）、HCU（高度治療室）、CAG（冠動脈造影検査）室、人工透析センターなどが配され、屋上にはヘリポートも設置する予定だ。

インドネシアでは高度な治療を求めてシンガポールなど国外に渡航する患者さんが少なくないが、同センターが稼働することで「自国の国民を自国で守る」体制の構築を目指す。

同センターは 11 月に竣工し一部開院、2027 年 3 月のフルオープンを目指す。同センターではインドネシア保健省の了承の下、NCCHK との協定により、徳洲会の医療従事者が日本の医療資格で診療を行うことが認められ、質の高い医療サービスを提供していく。

引き続き人材交流の継続も予定。具体的には、徳洲会の医療従事者が同センターで現地スタッフとともに臨床、研究および教育面で協力し合う。また、NCCHK の医療従事者が日本の徳洲会医療施設で先端医療分野を含めた研修、研究および教育を実施することにも合意しており、双方向の交流を図っていく。



国内のみならず国際支援にも力

徳洲会のインドネシアへの医療協力は 04 年から始まった。徳田虎雄・名誉理事長が掲げた“生命だけは平等だ”の理念の下、研修・研究・教育の多方面で連携を深めてきた。

昨年 11 月には、大橋・副理事長を筆頭に医師、看護師ら計 16 人が「第 3 回インドネシア国際循環器サミット」に参加。湘南鎌倉総合病院（神奈川県）の齋藤滋・心臓センター長らが、冠動脈インターベンションのライブセッションでコメンテーターを務めたり、名古屋徳洲会総合病院の細羽創宇・心臓血管外科部長が、完全内視鏡下心臓手術について講演を行ったりし、現地の医療従事者から高い関心を集めた。

また、中部徳洲会病院（沖縄県）の當眞さゆり看護師長や札幌徳洲会病院の種村英里・看護副主任らが、循環器看護の専門性や患者支援について演題を発表。直近では、この 4 月から湘南藤沢徳洲会病院（神奈川県）の藤縄貴大・心臓血管外科医師が人事交流の一環で、心臓血管外科フェロー研修を開始している。

徳洲会グループは世界各地で国際支援を展開。たとえばアフリカのタンザニアとは、「徳洲会腎臓病・移植センター」建設や人材育成協力などで MOU（覚書）を締結。また、レソトでは透析センターの開設を支援。今後も徳洲会グループは、“生命だけは平等だ”の理念の下、国際支援に注力していく構えだ。



徳洲会×メイヨークリニック 合同カンファレンス開催

— 先進医療と豊かな経験を、未来の医療へ —

📅 日程：2027 年 1 月 16 日（土）、17 日（日）

📍 会場：九段会館（予定）

招待演者



Juan A. Crestanello, M.D.

Chair, Department of
Cardiovascular Surgery



Joseph A. Dearani, M.D.

Chair, Department of Pediatric
and Congenital Heart Surgery



Paul A. Friedman, M.D.

Chair, Department of
Cardiovascular Medicine



Charanjit S. Rihal, M.D.

Chair, Department of
Cardiovascular Medicine, Minnesota



Francisco Lopez-Jimenez, M.D., M.S.

Chair, Division of Preventive
Cardiology



Drew N. Rosenbaum, M.D.

Consultant, Heart Failure

— 国境を越えた知と技の交流が、より良い医療の未来をつくる —